

# 当院からのご案内

## 歯科施設基準とは

歯科施設基準とは、安全性と医療の質向上を目的とした厚生労働省が定めた基準のことです。

### 【安全性の確保】

医療機器の整備や緊急時の対応体制など、患者の安全を守るための基準が設けられています。

院内感染防止対策の徹底も重要な要素です。

### 【医療の質の向上】

科医師の配置や研修の受講状況、診療体制など、医療の質を向上させるための基準が定められています。

◆当院は、厚生労働大臣の定める施設基準に合った各種届出を行っています。

## ■**歯科点数表の初診料の注1に規定する施設基準(歯初診)第5624号**

歯科外来診療における院内感染防止対策に十分な体制の整備、十分な機器を有し、研修を受けた常勤の歯科医師及びスタッフがおります。

## ■**歯科外来診療医療安全対策加算1(外安全1)第2931号**

当医院には、医療安全対策に関する研修を受けた歯科医師及び医療安全管理者を配置、自動体外式除細動器(AED)を保有し、緊急時の対応及び医療安全について十分な体制を整備しています。

## ■**歯科外来診療感染対策加算1(外感染1)第2931号**

当医院では、院内感染管理者を配置しており、院内感染防止対策について十分な体制を整備しています。

## ■**歯科訪問診療料の注15に規定する基準(歯訪問)第3198号**

在宅で療養している患者さんへの診療を行っています。

## ■**口腔粘膜処置(口腔粘膜)第1318号**

再発性アフタ性口内炎に対してレーザー照射による治療を行っています。

#### ■CAD/CAM冠及びCAD/CAMインレー(歯CAD)第5254号

CAD/CAMと呼ばれるコンピュータ支援設計・製造ユニットを用いて製作される冠やインレー（かぶせ物、詰め物）を用いて治療を行っています。

#### ■レーザー機器加算（手光機）第1283号

口腔内の軟組織の切開、止血、凝固等が可能なものとして保険適用されている機器を使用した手術を行っています。

#### ■クラウン・ブリッジ維持管理料(補管)第9631号

装着した冠（かぶせ物）やブリッジについて、2年間の維持管理を行っています。

#### ■医療DX推進体制整備加算（医療DX）

当医院では、オンライン資格確認などを活用し、患者さんに質の高い医療を提供するための十分な情報を取得し、診療実施の際に活用しています。

- ・オンライン請求を行っております。
- ・オンライン資格確認を行う体制を有しております。
- ・電子資格確認を利用して取得した診療情報を、診察室で閲覧又は活用できる体制を有しております。
- ・電子処方箋を発行する体制を開始予定です。
- ・電子カルテ情報共有サービスを活用できる体制については当該サービスの対応待ちです。
- ・マイナンバーカードの健康保険証利用の使用について、お声掛け・ポスター掲示を行っています。
- ・医療DX推進の体制に関する事項及び質の高い診療を実施するための十分な情報を取得し、及び活用して診療を行うことについて、当該保険医療機関の見やすい場所及びウェブサイト等に掲示いたします。

#### ■歯科口腔リハビリテーション料2(歯リハ2)

顎関節症の患者さんに、顎関節治療用装置を製作し、指導や訓練を行っています。

#### ■歯科治療時医療管理料(医管)

患者さんの歯科治療にあたり、医科の主治医や病院と連携し、モニタリング等、全身的な管理体制を取ることができます。

■在宅患者歯科治療時医療管理料(在歯管)

治療前、治療中及び治療後における患者さんの全身状態を管理できる体制を整備しており、下記の病院と連携し、緊急時の対応を確保しています。

渡辺歯科医院 管理者(院長)： 渡辺 剛史